



(ホームページもご覧下さい <http://www.ojima-shinichi.com/>)

筑西市下野殿 801-1 TEL0296 (24) 8951

市議会議員 小島 信一

明政会

## 9月定例会より 報告 (令和2年第3回定例会)

令和2年10月15日発行

### —31年度決算は縮小傾向—



- ・歳入全体では 17 億円減少。地方税収は 3 億 5 千万円増加。
- ・実質単年度収支が 2 基連続の赤字

#### 一般会計 (カッコ内は 30 年度の数字)

歳入	歳出	実質単年度収支
440 億円 (457 億円)	427 億円 (439 億円)	△3 億 7 千万円 (△12 億 2 千万円)

\*\*\*\*\*

#### 歳入で主なもの

地方税	153 億円 (150 億円)	市民税等
地方交付税	71 億円 (70 億円)	国からの交付金
地方消費税	18 億円 (19 億円)	消費税地方分
繰入金	8 億円 (11 億円)	基金の取り崩し
地方債	59 億円 (64 億円)	借入金

#### 歳出でおもなもの・・・性質別

扶助費	91 億円 (86 億円)	社会保障制度の諸施策
人件費	57 億円 (58 億円)	
公債費	43 億円 (44 億円)	借入金の返済金 (年額)
建設費	64 億円 (62 億円)	公共施設の建設費

\*\*\*\*\*

◎経常収支比率が改善 (93.3% 前年 95%)

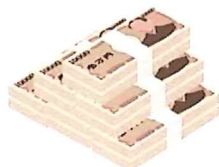
◎積立金現在高 87 億 5500 万円

◎地方債現在高 440 億 2500 万円

◎地方税収は比較的安定している。

◎地方消費税交付金も安定している

◎人件費は減少傾向にある。



### —西部メディカルセンターの31年度決算—

◎1年を通しての初の決算が報告されました。

#### 収入

- ・計画 57 億 1 0 0 0 万円
- ・実績 51 億 3600 万円 (医業収益が計画より▲5 億 7 千万円)
- (収入には市補助金 11 億 7300 万円が含まれる)

#### 入院患者数 (1 日平均)

- ・計画 174 人
- ・実績 149 人

#### 外来患者数 (1 日平均)

- ・計画 445 人
- ・実績 350 人

#### 経常収支比率 (全収益÷全費用)

- ・計画 100.2%
- ・実績 92%

(病院事業におけるこの比率は市の一般会計とは別物で 100%以下は赤字経営を意味する。)

#### 救急車受け入れ

- ・計画 2,500 件
- ・実績 2,045 件
- 24 時間 365 日 目標達成
- 小児救急の充実 常勤医師 4 名体制

#### 医師数 (常勤)

- ・計画 32 人
- ・実績 30 人

#### 看護師数

- ・計画 162 人
- ・実績 154 人

私個人的には現場はよくやっている印象。しかしいくつかの経営指標は芳しくない。設立2年目の決算としてはやむを得ないが、医師・看護師不足が課題。入院患者、外来患者を伸ばすにはスタッフの充実が必須である。



◎道の駅の決算（R1年7月～R2年3月）

..... 予想以上の好決算

- ・オープン以来9か月で予定1年分の売り上げ  
売 上 10億3700万円（全店テナント含む）  
（当初年間予定売上9億5000万円）
- ・集 客 数 96万4000人（1日3700人）  
（当初予定45万人）
- ・当期純利益 690万円  
（当初第1期の予測は赤字▲1980万円）

第2期は、今年3月以降猛威を振るった新型コロナの影響と、30億円の建設事業費の負債を全く負わない経営の緩（ゆる）さに注意が必要です。

一般質問

コナミスポーツのスピカ撤退

スピカビル商業エリアのキーテナントが撤退してしまいました。ビルとしてばかりでなく筑西市としての損失はないのか。商業エリアの来客のほとんどがコナミスポーツの利用客。休日、夜間のビルの賑わいが消えています。残念ながら後に続くテナントの見込みはない。商業エリアのかなりのスペースが閉鎖状態。

調べてみると2年前からコナミ側は賃料の引き下げ要求と共に撤退をほのめかしていた。市は逆に賃料引き上げを要求していたのでこの結果は当然の帰結。ならばコナミ後を何故2年間の間に計画しなかったか。

◎注目された議案

- ・ 病院事業債権特別会計の補正予算

西部メディカルセンターは建設費の内66億円を債務として引き受け、年次計画で約5億円ずつ返済している。しかし、今年はコロナ禍の影響で医業収益が上がらず資金不足となり筑西市から9億円の借り入れを行う。そのための特別会計補正予算が可決成立した。



- .....
- ・ 65歳以上の方に予防接種の費  
要を補助する制度があるがこ  
れまでの2000円を3000円  
に引き上げる補正予算が成立。

.....

- ・ タブレットパソコン端末の入札  
6億2200万円、落札率99.8%

落札者：関彰商事株式会社

児童・生徒一人一人に割り当て教育のICT化を図るもの。国が推奨するGIGAスクール構想を実現するため全国でタブレットパソコンの購入が進められている。筑西市では7000台。



小島質問：筑西市の損失はないのか？

総務部長：契約は管理会社とコナミ間のもので市は直接損害はない。しかし撤退により駅前の賑わい創出が遅れる、複合ビルとしての位置づけから影響がある。

小島質問：管理会社（SAM）は市の第3セクターなので市にも影響が及ぶ。2年前から問題は分かっていたはずで市も含めて交渉しなかったのか。

市長答弁：交渉は継続して行った。しかし決裂した。

小島質問：プールは継続するのか？

総務部長：経年劣化が著しい。修繕には多額の費用を要する。SAMと共に十分検討して参りたい。

コロナ禍におけるイベント推進事業

小島質問：茨城県では市町村に対しコロナ禍に適應した屋外イベントの提案を募集しています。優れた企画には最大1億円を補助する事業です。筑西市として応募したのか？

経済部長：本事業はイベントを核として観光、飲食、交通事業者と連携し地域経済を活性化するのが狙い。当市は常総線沿線自治体及び関鉄観光(株)と共同し、各ラウンドマーク的施設で統一イベントを行う企画を申請。

小島：経済振興策はコロナ偏見解消にも役立ちます。

事業者支援予算の増強

小島質問：これまでの議会において事業者支援予算が成立し一定の評価があった。しかし前年比売上が1、2割の業界もあり十分とは言えない。筑西市の人口対策にもさらなる事業者支援予算を組めないか。

市長答弁：これまでも国の1次2次補正予算からの補助金を活用して参りましたが今後もコロナ禍の推移を見極め商工その他の団体と相談し予算組して参りたい。

補助金ばかりでなく市の基金を取り崩しても予算組するよう求めたい。